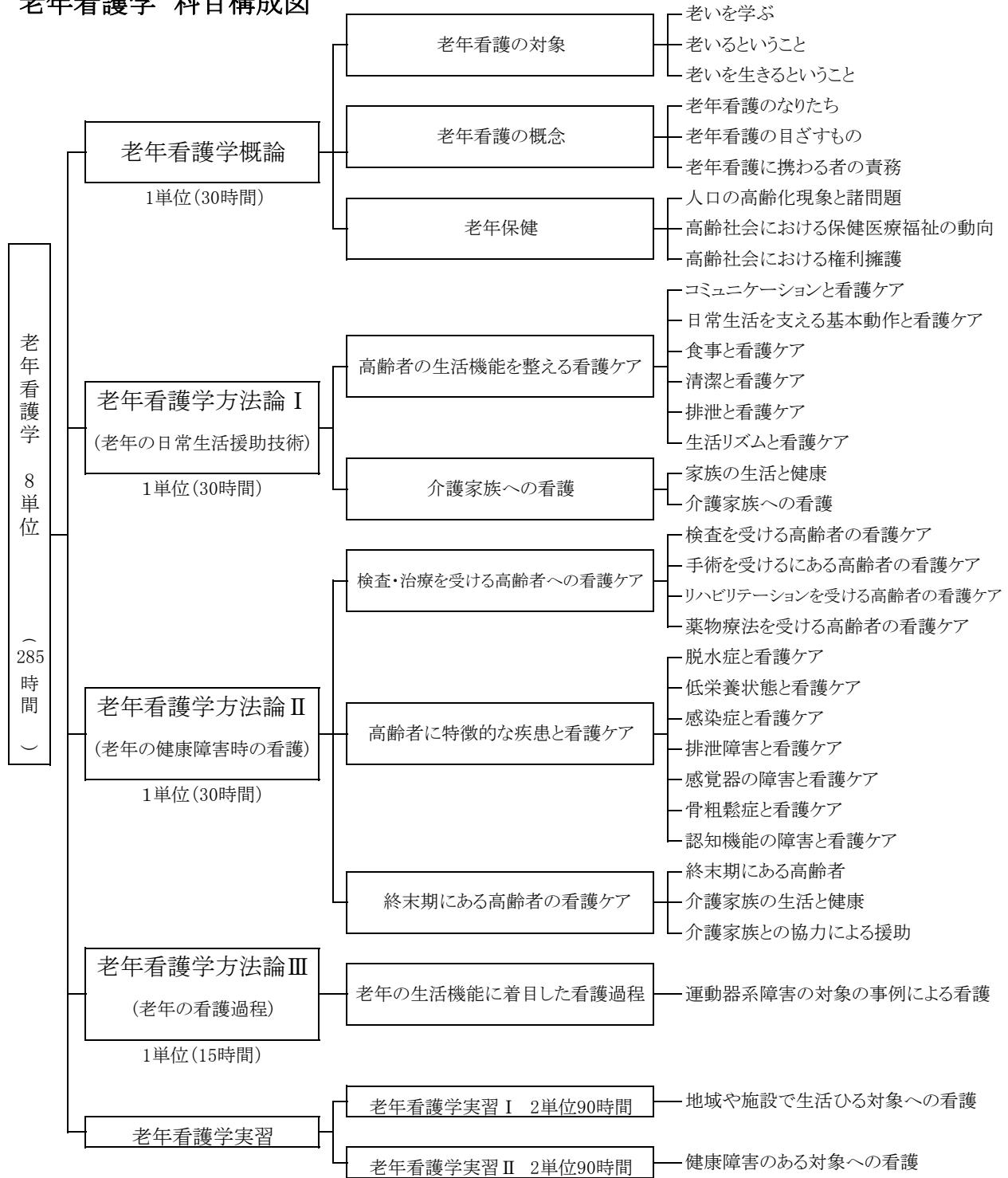


老年看護学 科目構成図



専門分野II	老年看護学概論	講師・教員 (実務経験)	村上 真実子 (有)
単位・時間	1単位 30時間	履修時期	1年次後期
科目的概要	老年看護学概論では、老年期という発達段階の特徴と高齢者を取り巻く環境について学ぶ。まず、老化に伴う身体的、心理的、社会的側面からの変化について理解を深める。さらに、老年看護の場は、高齢者政策・制度の変遷にともない、病院、在宅、介護保険施設など多様な場へと広がりを見せており。老年看護活動の場と機能及び、老年看護の特性と基本的姿勢について学ぶ。		
目標	<ol style="list-style-type: none"> 老年期の身体的・心理的・社会的特徴が理解できる。 高齢の生活史を捉えることが老年看護に必要かつ重要なことが理解できる。 人口の高齢化の現状と問題、高齢者に関わる保健医療福祉政策について理解する。 		
回数	授業内容		授業形態
1回	<ol style="list-style-type: none"> 老いるということ <ol style="list-style-type: none"> 老いとは・高齢者とは 		講義
2回	<ol style="list-style-type: none"> 老年看護の対象 <ol style="list-style-type: none"> ライフサイクルにおける老年期とは 老年期の発達段階 		講義
3回	<ol style="list-style-type: none"> 加齢に伴う身体的变化 		講義
4回	<ol style="list-style-type: none"> 加齢に伴う身体的变化 (アセスメント) 		講義
5回	<ol style="list-style-type: none"> 加齢に伴う心理的・社会的变化 		講義
6回	<ol style="list-style-type: none"> 高齢者体験① 		演習
7回	<ol style="list-style-type: none"> 高齢者体験② 		演習
8回	<ol style="list-style-type: none"> 超高齢化社会と社会保障 <ol style="list-style-type: none"> 人口の高齢化現象と諸問題 <ol style="list-style-type: none"> 我が国の高齢化 高齢者のいる世帯 高齢者の健康状態 高齢者の暮らし 介護家族の生活と健康 		講義
9回	<ol style="list-style-type: none"> 老年保健 <ol style="list-style-type: none"> 高齢社会における保健医療福祉の動向 <ol style="list-style-type: none"> 高齢者とソーシャルサポート 保健医療福祉制度の変遷 介護保険制度の整備 高齢者医療の新しいしくみ 高齢者を支える職種と活動の多様化 		講義
10回	<ol style="list-style-type: none"> 介護保険について 		講義
11回	<ol style="list-style-type: none"> 成年後見人制度について 		講義
12回	<ol style="list-style-type: none"> 高齢社会における権利擁護 <ol style="list-style-type: none"> 高齢者に対するスティグマと差別 高齢者虐待 		講義 グループワーク
13回	<ol style="list-style-type: none"> 身体への拘束 権利擁護のための制度 		講義

14回	課題学習「高齢者虐待について」発表	講義 グループワーク
15回	終講試験	試験
テキスト	北川公子 著. 系統看護学講座 老年看護学／第9版. 医学書院, 2018	
参考文献	厚生統計協会著. 国民衛生の動向 2018／2019. 厚生労働統計協会, 2018 堀内ふき他著. 老年看護学(1) 高齢者の健康と障害. メディカ出版, 2015 小西治子他著. 介護・看護現場のレクリエーション－考え方と実践例. 昭和堂, 2007	
評価	試験 100%	

専門分野Ⅱ	老年看護学方法論Ⅰ (老年の日常生活援助技術)	講師・教員 (実務経験)	大和田 紗緒里 (有)
単位・時間	1 単位 30 時間	履修時期	2 年前期
科目の概要	老年の日常生活援助技術では、加齢が日常生活に及ぼす影響を踏まえ、日常生活能力維持・改善に向けた援助方法を学ぶ。		
目標	1. 加齢による日常生活への影響が理解できる。 2. 加齢に伴う日常生活能力低下に対する健康維持および改善に向けた援助が習得できる。		
回数	授業内容		授業形態
1回	コミュニケーションと看護ケア 1)高齢者におけるコミュニケーションと特徴とかかわり方		講義 演習
2回	2)コミュニケーション障害のアセスメントと看護ケア		講義
3回	日常生活を支える基本動作と看護ケア 1)基本動作と環境のアセスメントと看護ケア		講義
4回	2)転倒のアセスメントと看護ケア 3)廃用症候群のアセスメントと看護ケア		講義
5回	高齢者の日常生活援助技術 1 転倒予防		演習
6回	食事と看護ケア 1)食生活に注目する意義 2)高齢者に特徴的な変調 3)摂取・嚥下過程のアセスメント 4)食事に対する看護ケア		講義
7回	高齢者の日常生活援助技術 2 食事援助		演習
8回	高齢者の日常生活援助技術 3 口腔ケア・舌苔ケア・嚥下体操、義歯の取り扱い方		講義
9回	清潔と看護ケア 1) 清潔の意義 2) 高齢者に特徴的な変調		講義
10回	3)清潔コードのアセスメント 4) 清潔の看護ケア 5)フットケア		演習
11回	排泄と看護ケア 1)排泄ケアの基本姿勢 2)排泄障害とその特徴 3)排泄のアセスメントと看護ケア		講義
12回	高齢者の日常生活援助技術 4 オムツ交換		演習
13回	生活リズムと看護ケア 1)高齢者と生活リズム・レクリエーションの意義 2)高齢者に特徴的な変調 3)生活リズムのアセスメント 4)生活リズムを整える看護ケア		講義
14回	家族の生活と健康・介護家族への看護 1)介護者の成長への着眼 (技術的な援助への不安) 2)家族介護状況の把握と分析 (介護者の心理・介護を受ける側の心理) 3) 介護受容の過程への援助 4)支援ネットワーク		講義

15回	まとめ・終講試験	講義・試験
テキスト	北川公子著. 系統看護学講座 老年看護学／第9版. 医学書院, 2018 佐々木英忠著. 系統看護学講座 老年看護 病態・疾患論／第5版. 医学書院, 2018	
参考文献	堀内ふき他著. ナーシンググラフィカ 老年看護学(1) 高齢者の健康と障害 メディカ出版, 2016 堀内ふき他著. ナーシンググラフィカ 老年看護学(2) 高齢者看護の実践 メディカ出版, 2016	
評価	試験 100%	

専門分野Ⅱ	老年看護学方法論Ⅱ (老年の健康障害時の看護)	講師・教員 (実務経験)	奥野 雄次(有) 村上 真実子(有)
単位・時間	1 単位 30 時間	履修時期	2 年次後期
科目の概要	老年の健康障害時の看護では、高齢者の特徴的な症状・疾患と健康障害に応じた看護について学ぶ。		
目標	1. 高齢者の特徴的な症状・疾患と主な治療・看護が理解できる。 2. 健康障害に応じた看護について理解できる。		
回 数	授 業 内 容	授業形態	担当
1回	脱水症と低栄養状態の看護ケア 1. 高齢者の循環機能、栄養状態 2. 高齢者の脱水・低栄養の原因、治療、観察 3. アセスメントと看護ケア	講 義	奥野
2回	排泄障害と看護ケア 1. 高齢者の排泄障害 2. 高齢者の排泄障害の原因と治療 3. 排泄の観察、アセスメントと看護ケア	講 義	奥野
3回	認知機能の障害と看護ケア 1. 高齢者の認知機能の特徴 2. 認知機能の障害の原因と治療	講 義	奥野
4回	3. 認知症の症状の観察、アセスメント 4. 認知症の看護・ユマニチュード	講 義	奥野
5回	骨粗鬆症・大腿骨頸部骨折の看護ケア 1. 高齢者の骨粗鬆症の病態生理と原因と治療 2. 予防と日常生活への影響 3. アセスメントと看護ケア 4. 大腿骨頸部骨折の病態生理と原因と治療・看護	講 義	奥野
6回	感覚器及び外皮系の障害と看護ケア 1. 高齢者の感覚器の障害の特徴と原因と治療 2. 日常生活への影響 3. 感覚器の観察・アセスメントと看護ケア	講 義	奥野
7回	薬物療法と看護ケア 1. 加齢に伴う薬物動態の変化 2. 薬物療法による有害反応 3. 看護者が注意すべき高齢者と薬の関係	講 義	奥野
8回	終末期にある高齢者 1. 高齢者の死	講 義	奥野
9回	2. 終末期ケアとは	講 義	奥野
10回	検査と看護ケア 1. 高齢者が受けることの多い検査 2. 検査を受ける高齢者への看護ケア	講 義	奥野

11回	手術療法と看護ケア 1. 手術を受ける高齢者の特徴 2. 術前の看護マネジメント 3. 術後の看護マネジメント 4. 高齢者に特徴的な手術	講 義	村上
12回	リハビリテーションと看護ケア 1. リハビリテーションを受ける高齢者の特徴 2. 障害予防および寝たきり患者のリハビリテーション	講 義	村上
13回	3. リハビリテーションを受ける高齢者への看護ケア	講 義	村上
14回	感染症と看護ケア 1. 高齢者の感染症の病態 2. 高齢者の感染症の原因と治療 3. 感染症の観察、アセスメントと看護ケア	講 義	村上
15回	まとめ、終講試験	講義・試験	村上
テキスト	北川公子著. 系統看護学講座 老年看護学／第9版. 医学書院, 2018 佐々木英忠著. 系統看護学講座 老年看護 病態・疾患論／第5版. 医学書院, 2018		
参考文献	堀内ふき他著. ナーシンググラフィカ 老年看護学(2)高齢者看護の実践 メディカ出版, 2016		
評 価	試験 100%		

専門分野Ⅱ	老年看護学方法論Ⅲ (老年の看護過程)	講師・教員 (実務経験)	村上 真実子 (有)
単位・時間	1 単位 15 時間	履修時期	2 年後期
科目の概要	老年の看護過程では、健康を障害された高齢者の生活機能の観点からアセスメントし、高齢者の強みを活かした看護を展開できる方法を学ぶ。ここでは、老化が関連した高齢者特有疾患の事例を展開する。		
目標	1. 老化による特徴と日常生活機能の変化をとらえる情報収集ができる。 2. 老化や疾患をふまえ日常生活能力の変化をアセスメントできる。 3. 高齢者の特徴をふまえた看護計画を立案できる。		
回数	授業内容		授業形態
1回	老年看護過程の考え方 1. 目標志向型思考とは 2. 事例紹介		講義
2回	情報の分析・解釈 1		講義
3回	情報の分析・解釈 2 看護問題の抽出 1		講義
4回	情報の分析・解釈 3 看護問題の抽出 2		講義
5回	全体像の描写		講義
6回	看護計画の立案		講義
7回	全体像の発表		講義
8回	看護計画の発表		講義
テキスト	北川公子著. 系統看護学講座 老年看護学／第9版. 医学書院, 2018 佐々木英忠著. 系統看護学講座 老年看護 病態・疾患論／第5版. 医学書院, 2018 奥宮暁子著. ウエルネスにもとづく老年看護過程／第2版. 医歯薬出版株式会社, 2019		
参考文献	堀内ふき 他著. ナーシンググラフィカ 老年看護学(2) 高齢者看護の実践 メディカ出版, 2016 山田律子著. 生活機能からみた老年看護過程／第3版. 医学書院, 2016 秋葉公子著. 看護過程を使ったヘンダーソン看護理論の実践／第4版. ヌーヴェルヒロカワ, 2013		
評価	記録物の提出 100%		